

## 1. 業務の目的

市が示すこども未来館まち空間リニューアル整備方針に基づき、まち空間の展示等の改修に必要な基本計画と基本設計の作成を行う。

## 2. 業務期間 契約締結日から令和6年3月20日

## 3. 対象エリア等

- (1) 対象エリア 体験・発見プラザ内まち空間（別紙図面参照）
- (2) 対象面積 約 1,000 m<sup>2</sup>

## 4. 業務内容

### (1) 基本計画の作成

#### ①現状把握と課題整理

- ・これまで市が実施した調査内容や検討内容について、市と情報を共有し、現状把握とともに課題を整理する。

#### ②有識者による検討会の運営支援

- ・ 2回程度
- ・担当者は検討会に出席する。
- ・検討会で使用する資料及び議事録を作成する。

#### ③ワークショップの運営

- ・ 1回
- ・リニューアルに対する市民ニーズの把握と理解を深めるためのワークショップを企画・開催する。
- ・ファシリテーターの手配や企画、運営は受託者が行い、市は会場の手配、参加者の募集に関して協力する。

#### ④リニューアルの方向性の具現化

- ・まち空間の遊び、体験のストーリー作りとともに、必要な体験機能と整備内容を検討し、リニューアルの方向性を具現化する。

#### ⑤ゾーニング計画及び動線計画の作成

- ・空間利用や各体験機能の役割を踏まえ、ゾーニングと動線の考え方を整理し、ゾーニング計画及び動線計画を作成する。

### (2) 基本設計の作成

#### ①展示・演出計画（体験機能の具体化）

- ・新設または更新する体験機能の内容や展示アイテムを具体化し、イメージ図を作成する。

#### ②体験機能の配置計画

- ・ゾーニングや動線計画を踏まえた効果的な体験機能の配置を検討し、配置図を作成する。

#### ③設計図書等の作成

- ・リニューアルの内容を示した図面を作成する。
- ・運用に必要な備品等のリストを作成する。

#### ④工程計画、仕様書案の作成及び事業費の算出

- ・製作から整備までリニューアルに係る工程計画と仕様書案を作成する。
- ・上記を踏まえ、実施設計、製作及び整備に係る積算を行い、事業費を算出する。

※9月までに概算事業費を算出

## 5. 主なスケジュール（予定）

- 令和5年6～9月 基本計画案作成  
ワークショップ・検討会の開催  
概算事業費の算出  
9月 中間報告  
10～12月 基本設計案作成  
検討会の開催  
令和6年1～3月 最終調整

## 6. 成果図書

(1) 成果図書は以下のとおりとする。

- ①基本計画書（リニューアルの方向性の具現化）
- ②全体平面図、イメージ図
- ③ゾーニング計画
- ④動線計画
- ⑤展示・演出計画
- ⑥体験機能の配置計画
- ⑦各機能の平面図及び立面図、イメージ図
- ⑧備品等リスト
- ⑨工程計画
- ⑩リニューアル業務仕様書案
- ⑪事業費積算書
- ⑫その他必要な図書

※①～⑫の複数の成果図書を合わせて作成する場合は発注者と事前に協議すること

(2) 提出部数等

- ①製本図書 2部
- ②電子データ CD-R等（ファイル形式については協議）

(3) 権利の帰属

成果品の権利の帰属は原則発注者のものとし、発注者が承諾したものを除き、受託者は成果品を公表してはならない。